

平成26年度

木曾三川連合総合水防演習・広域連携防災訓練

実施要領

と き 平成26年5月18日（日）
午前9時00分～12時00分

と ころ 【メイン会場】
三重県桑名市長島町押付地先
（一級河川木曾川右岸 長島運動公園）

【サテライト会場】
三重県四日市市霞地先
（四日市港 霞ヶ浦南ふ頭）
三重県いなべ市藤原町市場
（藤原文化センター）

平成26年度
木曽三川連合総合水防演習・広域連携防災訓練

目次

1	目的	1
2	主催	1
3	協力	1
4	後援	1
5	日時及び場所	2
6	演習役員	3
7	主な開催概要	4
8	訓練参加機関	6
9	演習想定	8
10	演習実施進行表	9
11	実施要領	10
12	演習実施工法位置図	13
13	メイン会場実施位置図	14
14	サテライト会場実施位置図	15

平成26年度 木曽三川連合総合水防演習・広域連携防災訓練

実 施 要 領

1 目 的

本演習・訓練は、木曽川下流域における洪水被害、いなべ市における大規模土砂災害被害、四日市港における高潮被害を想定し、水防関係者の水防技能の習熟と、防災関係機関が相互に連携した複合型災害に対する各種訓練による、防災体制の確立を図ることを目的とする。

2 主 催

国土交通省中部地方整備局
三重県、愛知県、岐阜県
桑名市、いなべ市、木曽岬町、四日市港管理組合

3 演習参加機関

国土交通省中部地方整備局、気象庁名古屋地方気象台、津地方気象台、国土地理院中部地方測量部、第四管区海上保安本部、陸上自衛隊第10師団、(独)水資源機構中部支社、(独)土木研究所、日本赤十字社三重県支部、三重県、三重県警察、中部管区警察局三重県情報通信部、愛知県、岐阜県、桑名市、桑名市消防本部、いなべ市、木曽岬町、四日市港管理組合、海部地区水防事務組合、海津市、桑名市消防団、桑名市女性消防団、いなべ市消防団、木曽岬町消防団、愛西市消防団、蟹江町消防団、海津市消防団、名古屋工業大学、名城大学、中部大学、岐阜大学、桑名漁業協同組合連合会、(一社)桑名医師会、(一社)日本建設機械施工協会、(一社)リバーテクノ研究会、(一社)三重県建設業協会桑員支部、(一社)日本潜水協会、(一社)海洋調査協会、(NPO)みなと防災ネット、桑名市立長島北部小学校、桑名市長島地区自治会連合会、いなべ市坂本地区自治会、大貝戸地区自治会、中部地方防災エキスパート

4 後 援

全国水防管理団体連合会、(公社)日本河川協会、(一財)河川情報センター、(公財)河川財団、(一社)中部地域づくり協会、(一社)建設広報協会、(一社)日本建設機械施工協会、(一社)リバーテクノ研究会、(一社)三重県建設業協会、(一社)三重県測量設計業協会、三重県消防協会、三重県社会基盤整備協会

5 日時及び場所

日 時 平成26年5月18日（日） 午前9時00分～12時00分

場 所 【メイン会場】

三重県桑名市長島町押付地先
（一級河川木曾川右岸 長島運動公園）

【サテライト会場】

三重県四日市市霞地先
（四日市港 霞ヶ浦南ふ頭）
三重県いなべ市藤原町市場
（藤原文化センター）

6 演習役員

役員名称	役職名	氏名
総 裁	国土交通大臣	太田 昭宏
副 総 裁	三重県知事	鈴木 英敬
	愛知県知事	大村 秀章
	岐阜県知事	古田 肇
	桑名市長	伊藤 徳宇
参 与	いなべ市長	日沖 靖
	木曽岬町長	加藤 隆
	海津市長	松永 清彦
	四日市港管理組合副管理者	小林 清人
	海部地区水防事務組合管理者	服部 彰文
顧 問	日本赤十字社三重県支部長	野呂 昭彦
	(独)水資源機構中部支社長	山本 英明
統 監	中部地方整備局長	八 鍬 隆
副 統 監	中部地方整備局副局長	渡辺 秀樹
	中部地方整備局副局長	山根 尚之
	名古屋地方気象台長	内田 裕之
	津地方気象台長	草野 富二雄
	国土地理院中部地方測量部長	小白井 亮一
	第四管区海上保安本部長	中嶋 哲雄
	陸上自衛隊第10師団長	保松 秀次郎
	三重県県土整備部長	土井 英尚
	三重県警察本部長	高須 一弘
	愛知県建設部長	平井 雄二
	岐阜県県土整備部長	山本 馨
演習本部長	中部地方整備局河川部長	五十嵐 崇博
演習副本部長	中部地方整備局企画部長	森山 誠二
	中部地方整備局道路部長	大庭 孝之
	中部地方整備局港湾空港部長	小谷野 喜二
	国土地理院中部地方測量部次長	山口 和典
	名古屋地方気象台次長	松本 逸平
	津地方気象台次長	長坂 泉
	第四管区海上保安本部警備救難部長	近藤 寿克
	陸上自衛隊第10師団第33普通科連隊長	古屋 浩司
	三重県県土整備部施設災害対策課長	池山 隆久
	三重県警察本部警備部長	西川 稔
	桑名市消防長	伊藤 治雄
演習本部長付	愛知県建設部河川課長	中平 善伸
	岐阜県県土整備部河川課長	岩崎 福久
総 指 揮 者	桑名市消防団長	柴田 清勝
副 指 揮 者	桑名市消防団長島方面団長	金森 仁司
	桑名市消防団桑名方面団長	中久木 治
	桑名市消防団多度方面団長	伊藤 肇

7 主な開催概要

①水防演習訓練 9:00～12:00

②展示・体験コーナー 9:20～12:00

◆各機関展示

【メイン会場】

◎車両展示

- ・河川パトロールカー
- ・道路パトロールカー
- ・移動計測車両（MMS）
- ・照明車
- ・排水ポンプ車

◎体験コーナー

- ・起震車
- ・降雨体験
- ・浸水体験
- ・災害対策本部車

◎各機関展示ブース

- ・国土地理院 中部地方測量部・・・・・・・・・・パネル展示（デジタル標高地形図）
地図データディスプレイ表示
- ・気象庁 名古屋・津地方气象台・・・・・・・・・・パネル展示（防災気象情報の改正）
映像上映
- ・中部地方整備局 木曽川下流河川事務所・・・・・・パネル展示（伊勢湾台風）
- ・国土交通省 中部地方整備局 河川部・・・・・・・・・・パネル展示
模型展示
- ・国土交通省 中部地方整備局 企画部・・・・・・・・・・パネル展示
Ku-SAT II
- ・三重県・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・パネル展示（三重県の災害）
映像上映等
- ・独立行政法人土木研究所・芦森工業株式会社・パネル展示（新水防工法）
資材展示等
- ・芦森工業株式会社・・・・・・・・・・・・・・・・・・パネル展示
資材展示等
- ・一般社団法人 中部地域づくり協会・・・・・・・・・・パネル展示（日本の災害）
映像上映
- ・公益社団法人 日本河川協会・・・・・・・・・・・・・・・・・・パネル展示
映像上映
- ・一般財団法人 河川情報センター・・・・・・・・・・パネル展示（川の防災情報）
PC実演

- ・公益財団法人 河川財団 パネル展示（川との関わり）
映像上映
E ボート展示
- ・一般社団法人 日本非常食推進機構 非常食等展示
器具の展示と実演
- ・小型船舶関連事業協議会 ライフジャケット等展示
映像上映
- ・岐阜県 パネル展示（山と川の危険マップ）
- ・岐阜大学 パネル展示（U A V）
- ・一般社団法人 リバーテクノ研究会 パネル展示（水防工法）
映像上映
三角水のう展示

【サテライト会場（いなべ市 藤原文化センター）】

◎各機関展示・体験ブース

- ・国土交通省 中部地方整備局 土のう体験
土石流体験
- ・三重県 地震体験車
パネル展示（土砂災害・土砂崩れ等）
- ・株式会社 シー・ティー・ワイ パネル展示（いなべ市との災害支援協定）

8 訓練参加機関

メイン会場

機関名	
国土交通省	中部地方整備局
	木曽川下流河川事務所
	木曽川上流河川事務所
	三重河川国道事務所
	中部技術事務所
気象庁	名古屋地方気象台
	津地方気象台
国土地理院	中部地方測量部
陸上自衛隊	第10師団
一般社団法人 中部地域づくり協会（防災エキスパート）	
三重県	
愛知県	
岐阜県	
桑名市	市役所
	消防本部
	桑名市消防団
	桑名市女性消防団
木曽岬町	町役場
	木曽岬町消防団
海津市	海津市消防団
海部地区水防事務組	愛西市消防団
	蟹江町消防団
三重県警察	本部
	桑名警察署
警察庁中部管区警察局三重県情報通信部	
日本赤十字社	三重県支部
独立行政法人 土木研究所	
名古屋工業大学	
名城大学	
中部大学	
岐阜大学	
長島北部小学校（5年生）	
一般社団法人 三重県建設業協会桑名支部	
桑名漁業組合連合会	須賀漁業協同組合
	曾島漁業協同組合
一般社団法人 リバーテクノ研究会	
一般社団法人 桑名医師会	
桑名市長島地区自治会連合会（水防体験等）	
一般社団法人 日本建設機械施工協会中部支部	

サテライト会場

四日市会場

機関名	
国土交通省	中部地方整備局
	名古屋港湾事務所
	四日市港湾事務所
海上保安庁	第四管区海上保安本部
	中部空港海上保安航空基地
陸上自衛隊	第10師団
四日市港管理組合	
一般社団法人 日本潜水協会	
一般社団法人 海洋調査協会	
NPO法人中部みなと防災ネット	

いなべ会場

機関名	
国土交通省	中部地方整備局 河川部
	中部技術事務所
	越美山系砂防事務所
	多治見砂防国道事務所
陸上自衛隊	第10師団
三重県	
桑名市	桑名市消防団
いなべ市	市役所
	いなべ市消防署
	いなべ市消防団
	いなべ市総合病院
	市坂本地区自治会
	大貝戸地区自治会
三重県警察	本部
	三重県警察広域緊急救助隊
	いなべ警察署
一般社団法人 三重県建設業協会	
一般社団法人 日本建設機械施工協会	

9 演習想定

南太平洋上に発生した熱帯低気圧は、5月7日に台風第5号となり、過去に日本を襲った最大級の台風である室戸台風級規模に発達し、本日午前8時頃、和歌山県潮岬付近に上陸しました。今後は、東海地方に最も大きな被害をもたらす最悪のコースを取る見込みです。

すでに東海地方は暴風域に入り、愛知・三重県には「暴風・波浪・大雨・高潮特別警報」、岐阜県には「暴風・大雨特別警報」、愛知・岐阜・三重県の多くの市町村には「土砂災害警戒情報」が発表されています。

台風からの温かく湿った気流の影響で、日本付近に停滞する前線の活動が非常に活発となっているため、木曽川流域では三日前から断続的に強い雨が降っており、本日午前8時までの総雨量は、流域の平均で500ミリ、多いところでは800ミリを超えています。また、局地的に1時間に100ミリを超える猛烈な雨が降っており、桑名市内では内水による浸水被害が発生するとともに、名古屋市内では、名古屋駅並びに栄の地下街への浸水被害が発生しています。木曽川上流部では、今後さらに300ミリから350ミリの大雨が予想され、木曽川では計画高水位を上回る大出水となる見込みであり、桑名市長島町では午前10時頃に最高水位に到達すると予測されています。

伊勢湾では台風の接近に伴い、計画高潮位を上回る高潮の発生が予想されており、四日市港では午前10時頃に最高潮位に到達すると予測されます。

三重県北部では大雨による土石流や大規模な土砂崩れが発生しており、孤立集落の発生も危惧されます。

また、木曽川下流河川事務所からは、「木曽川下流水防警報 木曽成戸 第2号 出動」、木曽川下流河川事務所・名古屋地方気象台共同発表の「木曽川下流洪水予報 第2号 はん濫警戒情報」が発表され、各消防団及び各水防災関係機関が出動し警戒を行っています。

河川の増水による堤防の決壊やはん濫、高潮による堤防の決壊やはん濫、大雨による土石流や大規模な土砂崩れが発生する恐れがある状況を想定し、未曾有の洪水・高潮・大規模土砂災害という複合型災害の被害軽減のため、国土交通省や自治体をはじめ、防災関係機関が厳重な警戒態勢に入るとともに、緊密な情報共有と連携を図り、人命保護に万全を期する必要があります。

<洪水の想定>

- ・前線活動の活発化による記録的な豪雨により、木曽川本川では計画高水位を上回る大出水となります。本川堤防や護岸はいたる所で被災を受け、また、管内各地で内水による浸水被害が発生します。

<高潮の想定>

- ・室戸台風級規模の台風により、伊勢湾では計画高潮位を上回る高潮が発生し、いたるところで浸水被害が発生します。

<大規模土砂災害の想定>

- ・長時間の降雨により飽和状態となっているところへ台風の接近に伴う激しい降雨が重なり、いなべ市山間部のいたる所で土石流や大規模な土砂崩れが発生します。

10 演習実施進行表

[illegible]

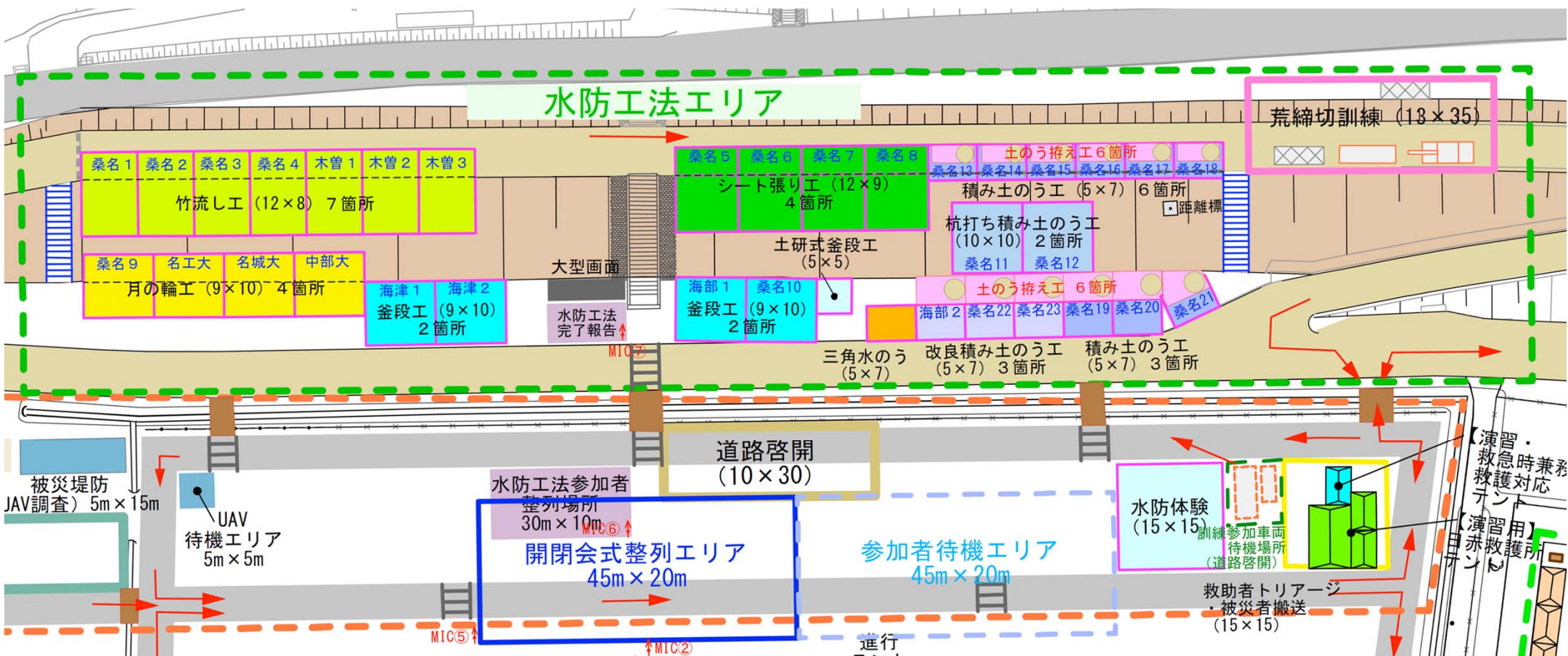
11 実施要領

時 間	メイン会場	サテライト会場	サテライト会場	実 施 機 関	状 況	実 施 内 容	摘 要
	桑名市 長島運動公園	四日市市 四日市港	いなべ市 藤原文化センター				
	洪水（・高潮）	高潮	大規模土砂災害				
8:45 ～ 9:00	開会式整列待機						
	開会式						
	演習参加者集合			全参加機関			
	人員報告			統監（中部地方整備局長）		総指揮者から統監に人員報告	
	開会の辞			副統監（三重県県土整備部長）			
	挨拶			総裁（国土交通大臣）			
	挨拶			副総裁（三重県知事）			
	来賓紹介			（ナレーション）			
	訓示			統監（中部地方整備局長）			
	演習準備						
	演習						
9:20 ～ 9:21	演習開始の号令						
9:24 ～ 9:26	演習想定の発表			（ナレーション）		・演習・訓練を開始するにあたり、演習の想定を発表する。	
	気象情報提供			名古屋地方気象台		・演習想定上の気象情報について説明。	名古屋地方気象台
	災害対策本部の設置			（ナレーション）		・中部地方整備局、三重県、桑名市、いなべ市に災害対策本部を設置。中部地整は関係機関にリエゾンを派遣。	
			いなべ市災害対策本部の設置	いなべ市		・いなべ市に災害対策本部を設置。	いなべ市
9:22 ～ 9:28							
9:28 ～ 9:33	河川巡視・道路パトロール			木曾川下流河川事務所、三重河川国道事務所		・木曾川の大出水が予想されるため河川巡視を行う。	木曾川下流河川事務所 三重河川国道事務所 河川パトローラー
			土石流発生				
9:02 ～ 9:32			避難訓練	地域住民 いなべ市消防団		・土砂災害の危険があるため地域住民の避難を実施する。 ・要援護者について、自主防災組織といなべ市消防団が連携し搬送。	地域住民 いなべ市消防団
9:32 ～ 9:52	水防準備（土のう拵え）			桑名市消防団、海部地区水防事務組合（愛西市消防団）	安全に配慮し各水防工法に使用する土のう拵え（ごしえ）を行う。	・土のう拵えを行う。	桑名市消防団 海部地区水防事務組合
9:35 ～ 9:40		荷役機械の固定		四日市港管理組合、荷役事業者	四日市港では、台風の接近に備え災害対策を行う。	高潮に備えて、荷役機械の固定を行う。	四日市港管理組合 荷役事業者 ガンントリークレーン
9:37 ～ 9:42		コンテナの流出防止		四日市港管理組合、荷役事業者	四日市港では、台風の接近に備え災害対策を行う。	高潮に備えて、コンテナの固定を行う。	四日市港管理組合 荷役事業者 ストラドルキャリア
9:39 ～ 9:49	ヘリによる土砂災害調査			中部地整まんなか号		・土砂災害の発生状況について調査するためメイン会場を離陸し、いなべ市へ向かう。 （サテライト会場でいなべ市職員も搭乗）	中部地方整備局 国土交通省ヘリコプター
9:42 ～ 9:47	防災エキスパートによる被災報告			中部地方防災エキスパート		・堤防を巡視して被災状況を本部へ報告する。	中部地方防災エキスパート
9:32 ～ 9:47			Ku－SATⅡの設置	中部地方整備局		・土砂災害発生箇所における監視、情報収集のため現地（実際は会場）に通信を確保する。 ・衛星通信車の進入が困難なため、Ku－SATを設置する。	中部地方整備局
9:47 ～ 9:49		水門の閉鎖		四日市港管理組合	高潮特別警報が発表されているため四日市港では、高潮浸水被害に備え、防潮扉や水門・樋門を閉鎖して市内への浸水対策を行う。	・高潮災害に備えて、港湾区域内の水門の閉鎖を行う。	四日市港管理組合
9:49 ～ 10:19	水防工法①			桑名市消防団、木曾岬町消防団	消防団は、水防体制に入り、洪水による堤防被災の状況を確認するため 巡視を続けています。 その中、水位の上昇に伴い、堤防には『洗掘』『漏水』『法面崩壊』などの被害が起り始めました。	・洗掘防止対策（竹流し工、シート張り工）	【竹流し工】 桑名市消防団 木曾岬町消防団 【シート張り工】 桑名市消防団
	避難判断水位超過						
9:54 ～ 10:24	水防工法②			土木研究所、海部地区水防事務組合（蟹江町消防団）、海津市消防団、名工大、名城大、中部大	桑名市長島町押付地先の堤防裏からの漏水により、堤防が決壊する恐れがあるので消防団等は安全に配慮し対策を実施。	・漏水防止対策（月の輪工、釜段工、土木研究所式釜段）	【月の輪工】 桑名市消防団 名工大 名城大 中部大 【釜段工】 桑名市消防団 海津市水防団 海部地区水防事務組合 【土木研究所式釜段】 土木研究所
	氾濫危険水位超過						
9:59 ～ 10:29	水防工法③			桑名市消防団	桑名市長島町押付地先の川裏側の堤防法面が崩壊したので、消防団は安全に配慮し対策を実施。	・崩壊防止対策（杭打ち積み土のう工）	桑名市消防団

時 間	メイン会場	サテライト会場	サテライト会場	実 施 機 関	状 況	実 施 内 容	摘 要
	桑名市 長島運動公園 洪水(・高潮)	四日市市 四日市港 高潮	いなべ市 藤原文化センター 大規模土砂災害				
10:02 ～ 10:22	水防工法④			桑名市消防団、海部地区水防事務組合(愛西市消防団)、リバーテックノ協会	桑名市長島町押付地先の堤防で越水の恐れがあるので、消防団は安全に配慮し対策を実施。	・越水防止対策(積み土のう工、改良積み土のう工、三角水のう工)	【積み土のう工】 桑名市消防団 【改良積み土のう工】 桑名市消防団 海部地区水防事務組合 リバーテックノ協会
10:00 ～ 10:20			ヘリによる土砂災害調査	中部地整まんなか号	いなべ市藤原町坂本地区の土石流発生状況を上空より調査。	・いなべ市で大規模土砂災害の発生を発見。状況について本部へ報告(画像を伝送)。	中部地方整備局 国土交通省ヘリコプター
		高潮はん氾発生					
10:09 ～ 10:14	TEC—FORCE派遣			木曽川下流河川事務所	海岸堤防から大規模な高潮はん氾が発生。	・海岸堤防から大規模な高潮はん氾が発生。特定緊急水防活動としてテックフォースを派遣。 ・排水ポンプ車、照明車、衛星通信車、災害対策本部車、河川・道路パトロールカーが出動する。	木曽川下流河川事務所 排水ポンプ車 照明車 衛星通信車 災害対策本部車 河川パトロールカー 道路パトロールカー
10:14 ～ 10:24	道路啓開			三重河川国道事務所 三重県建設業協会桑名支部		・がれき除去のため道路啓開を行う。	三重河川国道事務所 三重県建設業協会桑名支部 ホイールローダ バックホウ ダンプ
10:19 ～ 10:34	決壊堤防の荒締切り			三重県建設業協会桑名支部		・破堤箇所へのブロック投入による荒締切り訓練を行う。	三重県建設業協会桑名支部 ダンプ クレーン車
10:24 ～ 10:29	排水ポンプ車による排水作業			木曽川下流河川事務所	桑名市長島町では、長島海岸の破堤箇所の荒締切り作業が完了したため、木曽川下流河川事務所の排水ポンプ車が排水作業を開始。	・高潮はん氾水排除を想定し、排水ポンプ車による排除訓練を行う。 ・濃尾平野の排水計画に基づき実施。	木曽川下流河川事務所 排水ポンプ車
10:29 ～ 10:32			テレビ会議	中部地整、いなべ市		・現地リエゾンより本部へ状況を報告した後、いなべ市長より中部地整局長へTEC—FORCEの派遣及び緊急物資の支援を要請。局長はヘリ調査でも状況を確認していることを踏まえ承諾。	中部地方整備局 いなべ市
10:32 ～ 11:22	応急架橋			陸上自衛隊	桑名市で洪水により橋が流失し、通行不能となっている箇所がある。	・道路啓開車両、排水ポンプ車等の進入ルート確保のため応急架橋を行う。	陸上自衛隊
10:37 ～ 10:47		緊急物資の空輸		名古屋港湾事務所、陸上自衛隊	名古屋港湾事務所は、陸上自衛隊と協力し、三重県いなべ市及び桑名市へ緊急支援物資を輸送。	・四日市港に停泊中の清龍丸ヘリデッキから陸自ヘリがメイン会場・いなべ市サテライト会場へ緊急物資を輸送。	名古屋港湾事務所 陸上自衛隊 陸上自衛隊ヘリコプター
10:25 ～ 10:45			遠隔操作式重機の操作 照明車設置作業	中部技術事務所 三重県建設業協会	土砂崩れにより倒壊した人家の救助活動にあたり、救出活動の安全確保のための土砂除去作業を実施する。2次災害の恐れがあるため分解型・遠隔操作式の重機を用いる。 ・夜間作業も想定し、照明車の設置作業を併せて実施する。		中部技術事務所 三重県建設業協会
10:30 ～ 11:00			被災者捜索	いなべ市消防団、桑名市消防本部、いなべ警察署		・土砂災害発生現場において、被災者の捜索を行う。	いなべ市消防団 桑名市消防本部 いなべ警察署
10:30 ～ 11:00			被災者救助	陸上自衛隊、三重県警察機動隊、桑名市消防本部		・土砂災害発生現場において、被災者の救助活動を行う。	陸上自衛隊 三重県警察機動隊 桑名市消防本部
10:50 ～ 10:55		漂流者捜索・救助		海上保安庁	四日市港では、高波にさらわれた人が出た。	・船舶により海上に漂流している者の捜索を行い、発見された要救助者をヘリコプターにより吊り上げ救助し搬送を行う。※ヘリが運航できないときは船舶により救助を行う。	海上保安庁
10:55 ～ 11:00	ヘリによる被害状況調査			三重県警		・桑名市の被害状況を本部へ報告(画像を伝送)。漁船による避難状況も本部へ報告する。	三重県警
10:00 ～ 11:00	避難訓練			地域住民 桑名漁連	台風通過後に浸水して孤立した長島町からの2次避難を想定し、長島町の地域住民が赤須賀漁業協同組合及び伊曾島漁業協同組合の船舶による避難訓練を開始。	・台風通過後に浸水により孤立した避難民をアクアブラザながらから桑名港へ漁船で輸送。(台風接近前に自宅から避難所であるアクアブラザながらへは徒歩で避難)	地域住民 桑名漁連
10:37 ～ 11:04			緊急物資の空輸	陸上自衛隊、いなべ市		・四日市港に停泊中の清龍丸から陸自ヘリで輸送された緊急物資をいなべ市職員が受け取り。	陸上自衛隊 いなべ市
11:04 ～ 11:34	トリアージ			日本赤十字社三重県支部、桑名医師会、地域住民	救護所では、暴風や高潮氾濫、土砂崩れによる多数の負傷者発生を想定して、日本赤十字社三重県支部及び桑名医師会の医師、看護士によるトリアージと応急処置。	・負傷者を救護所においてトリアージし、応急措置を実施。	日本赤十字社三重県支部 桑名医師会 地域住民
10:40 ～ 11:30	巡閲(順次実施)			演習役員			演習役員
11:07 ～ 11:22	水防体験			長島町地域住民、桑名市女性消防団 長島北部小5年生	桑名市女性消防団、長島町の地域住民の方々に、家庭にあるものを使って簡単に実施できる水防工法を体験。	・長島町の地域住民、桑名市女性消防団が簡易水防工法を実施(桑名市消防本部が指導)。 ・長島北部小5年生が土のう拵えを実施(桑名市消防本部が指導)。	長島北部小5年生 桑名市女性消防団 長島町地域住民
11:10 ～ 11:13	MMS(移動計測車両による測量システム)による被災堤防計測			国土地理院		・被災した堤防をMMSで計測。	国土地理院
11:13 ～ 11:18	UAV(無人航空機)による被災堤防計測			岐阜大学		・被災した堤防をUAVで計測。	岐阜大学
11:15 ～ 11:20			UAV(無人航空機)による土砂災害現場調査	日本建設機械施工協会		・2次被害の恐れがあり立ち入りが困難な土砂災害現場をUAVで偵察。	日本建設機械施工協会
11:16 ～ 11:19	漂流者救助・搬送			桑名市消防本部	木曽川を漂流している被災者を発見したとの情報が桑名市消防本部に入り、桑名市消防本部が救助。	・ボートで漂流者を救助し、救急車で病院へ搬送する。	桑名市消防本部
11:19 ～ 11:34		被災状況調査(海上)		四日市港湾事務所 四日市港管理組合	高潮による被災状況を調査するため、関係機関が連携し、港湾施設の点検。	・船舶を利用し海上から岸壁の被災状況調査を行う。	四日市港湾事務所 四日市港管理組合
10:38 ～ 11:23		被災状況調査(海面下)		(社)日本潜水協会	潜水士による海面下の被災状況調査。	・海面下の被災状況を潜水士(潜水協会)により確認を行う。	(社)日本潜水協会

時 間	メイン会場	サテライト会場	サテライト会場	実 施 機 関	状 況	実 施 内 容	摘 要
	桑名市 長島運動公園 洪水(・高潮)	四日市市 四日市港 高潮	いなべ市 藤原文化センター 大規模土砂災害				
11:10 ～ 11:25		被災状況調査(陸上)		四日市港湾事務所 (社)海洋調査協会 NPO法人中部みなと防災ネット	岸壁上では、中部地方整備局と災害協定を締結している一般社団法人 海洋調査協会、災害時の支援活動をボランティアで行う防災エキスパートNPO法人中部みなと防災ネット、中部地方整備局のテックフォースが連携して施設点検。	・陸上から岸壁の被災状況調査を行う。(レベル、法線確認等)	四日市港湾事務所 (社)海洋調査協会 NPO法人中部みなと防災ネット
11:25 ～ 11:30	被災者搬送			桑名消防本部		・重傷者を救護所から救急車により搬送	桑名消防本部
11:04 ～ 11:30	緊急物資の空輸			陸上自衛隊 桑名市、三重県警桑名警察署	四日市港に停泊中の清龍丸から陸自ヘリで輸送。	・四日市港に停泊中の清龍丸から陸自ヘリで輸送された緊急物資を桑名市職員が受け取り、バトカーの先導のもと桑名市車両で輸送。	陸上自衛隊 桑名市、三重県警桑名警察署
11:19 ～ 11:34		航路啓開		名古屋港湾事務所		・海洋環境整備船「白龍」による流木(漂流ごみ)の回収を行う。	名古屋港湾事務所
11:23 ～ 11:38		緊急物資の海上輸送		四日市港湾事務所、四日市港管理者 陸上自衛隊		・海上から岸壁まで緊急物資を輸送し、トラックへの積み込み行う。	四日市港湾事務所 四日市港管理者 陸上自衛隊
11:38 ～ 11:40	閉会式整列準備						
	閉会式						
	演習参加者集合			全参加機関			
	人員報告			統監(中部地方整備局長)		総指揮者から統監に人員報告	
	感謝状の贈呈			中部地方整備局長		総指揮者、副指揮者に感謝状を贈呈	
	講評			中部地方整備局長			
	挨拶			副総裁(桑名市長)			
	閉会の辞			副統監(三重県県土整備部長)			
	解散						

1 2 演習実施工法位置図

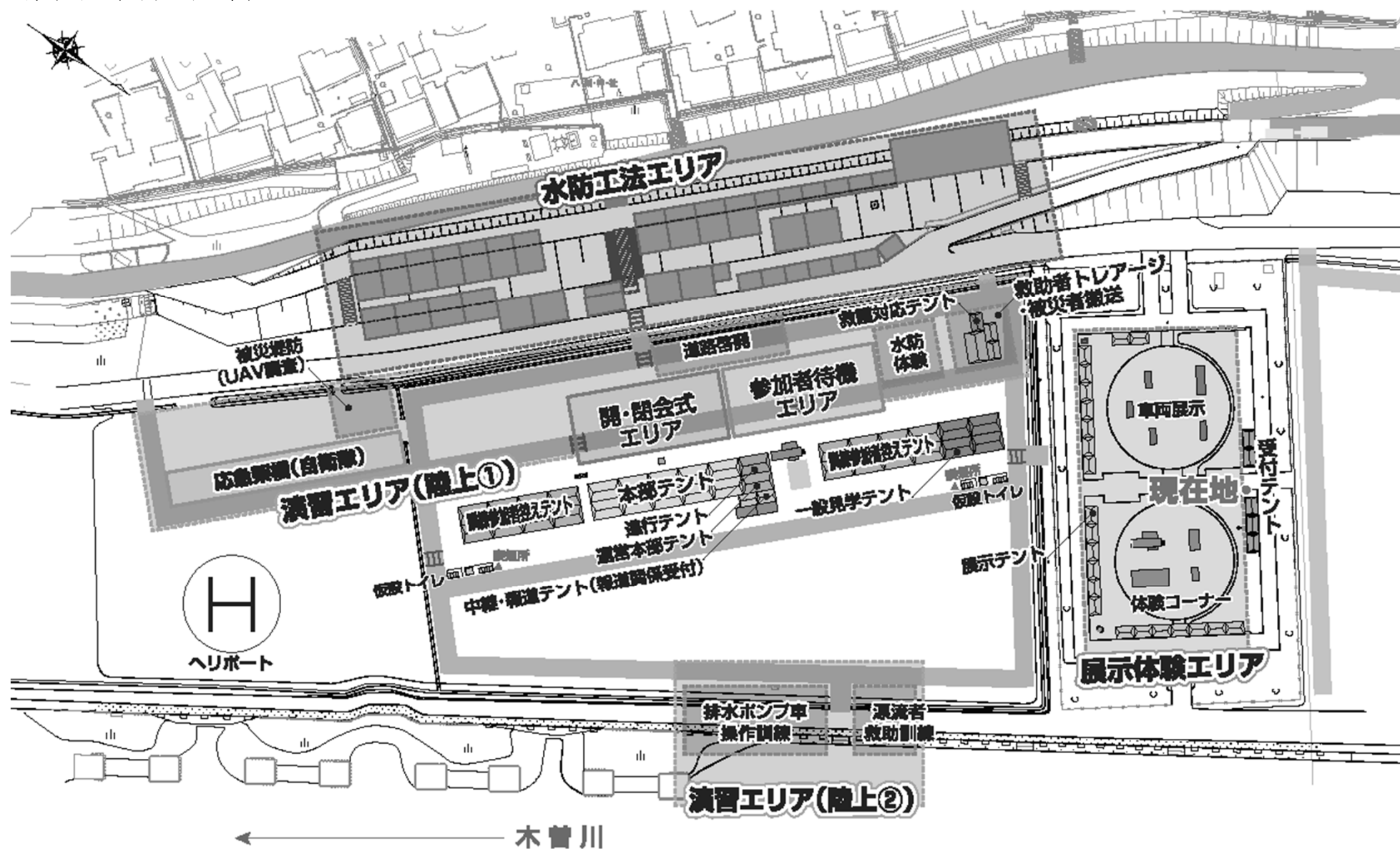


▼水防工法実施機関

1. 土のう拵え	桑名市消防団	4. 月の輪工	桑名市消防団	5. 釜段工	桑名市消防団	8. 改良積み土のう工	桑名市消防団
	愛西市消防団		名古屋工業大学		海津市水防団		愛西市消防団
2. シート張り工	桑名市消防団		名城大学		蟹江町消防団	9. 土のう拵え（水防体験）	長島北部小学校
	3. 竹流し工		桑名市消防団	中部大学	6. 杭打ち積み土のう工		桑名市消防団
			木曽岬町消防団		7. 積み土のう工	桑名市消防団	10. 簡易水防工法 （水防体験）

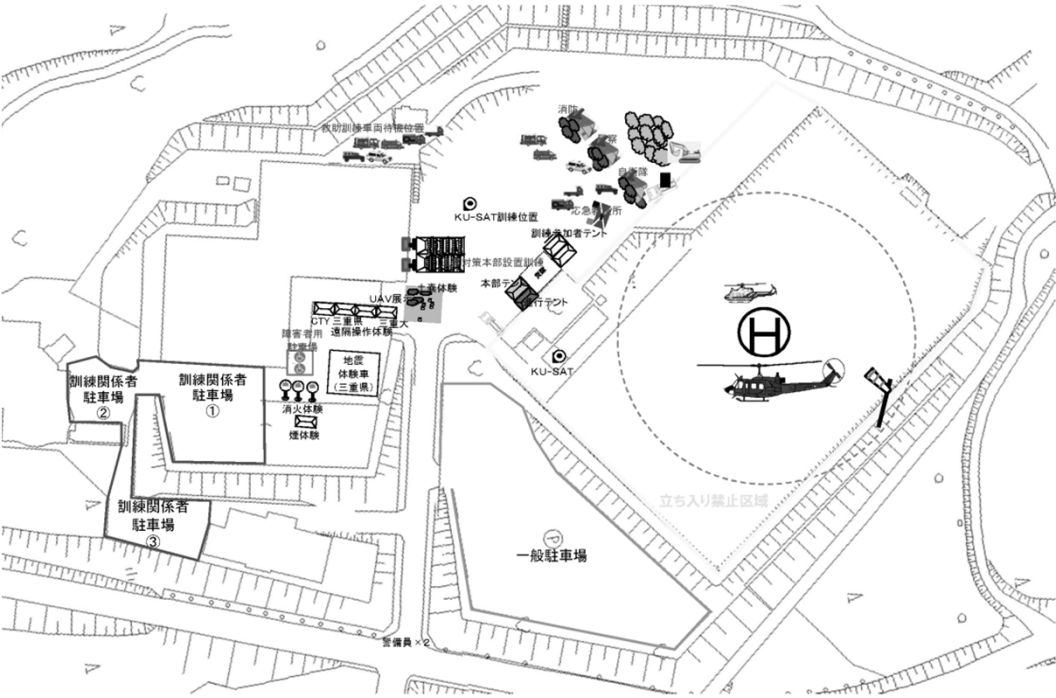
13 メイン会場実施位置図

桑名市 長島運動公園



1 4 サテライト会場実施位置図

いなべ市 藤原文化センター



四日市市 四日市港

